



令和3年8月4日  
国土交通省  
九州地方整備局

## 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和3年度においても実験を実施する地域を公募し、九州地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
宮崎県 高千穂町	高千穂町の観光交通分散と回遊形成に向けた社会実験	観光地における乗り継ぎ拠点整備、新たなモビリティ導入、観光地渋滞・駐車場情報提供による交通インフラ整備、情報提供のあり方にかかる検証	現地実証実験 タイプ (複数年度)
宮崎県 宮崎市	JR 宮崎駅を拠点とした幹線道路等における多様な地域ニーズに対応した道路空間に関する社会実験	駅周辺の幹線道路等における、多様なニーズに対応するための道路空間の柔軟な使い方についての検証	現地実証実験 タイプ (複数年度)
大分県 由布市	AI や IoT 活用による観光交通を分散させる交通社会実験～ゆふいんの落ち着いた交通環境をつくるうプロジェクト～	AI カメラを活用した情報提供によるルート分散、交通手段変更等について検証	現地実証実験 タイプ (複数年度)

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 TEL 092-471-6331（代表）

道路部 道路計画第二課 課長 さえき やすお 佐伯 康夫（内線4251）